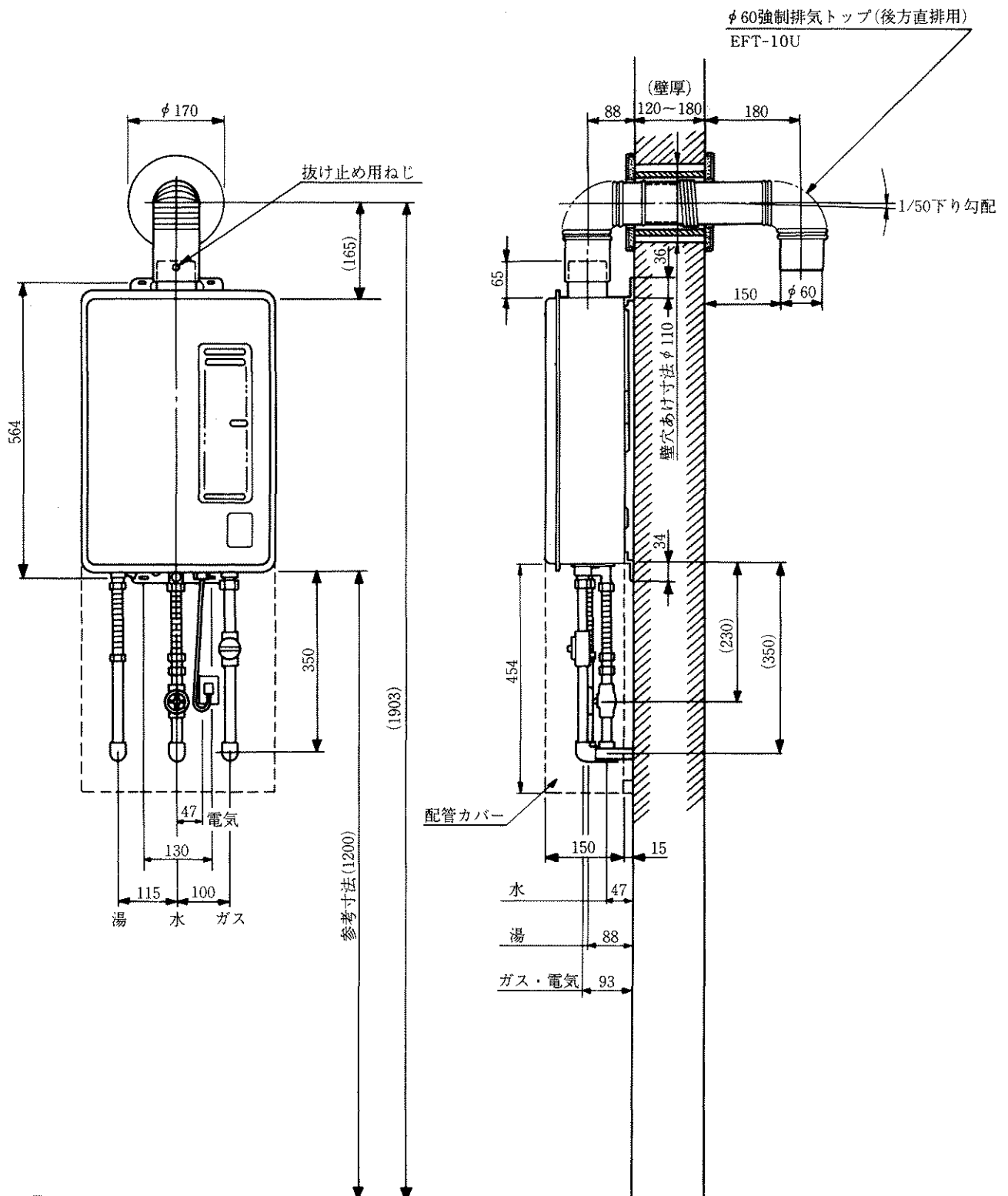


§ 10 設置施工

1. 標準設置図

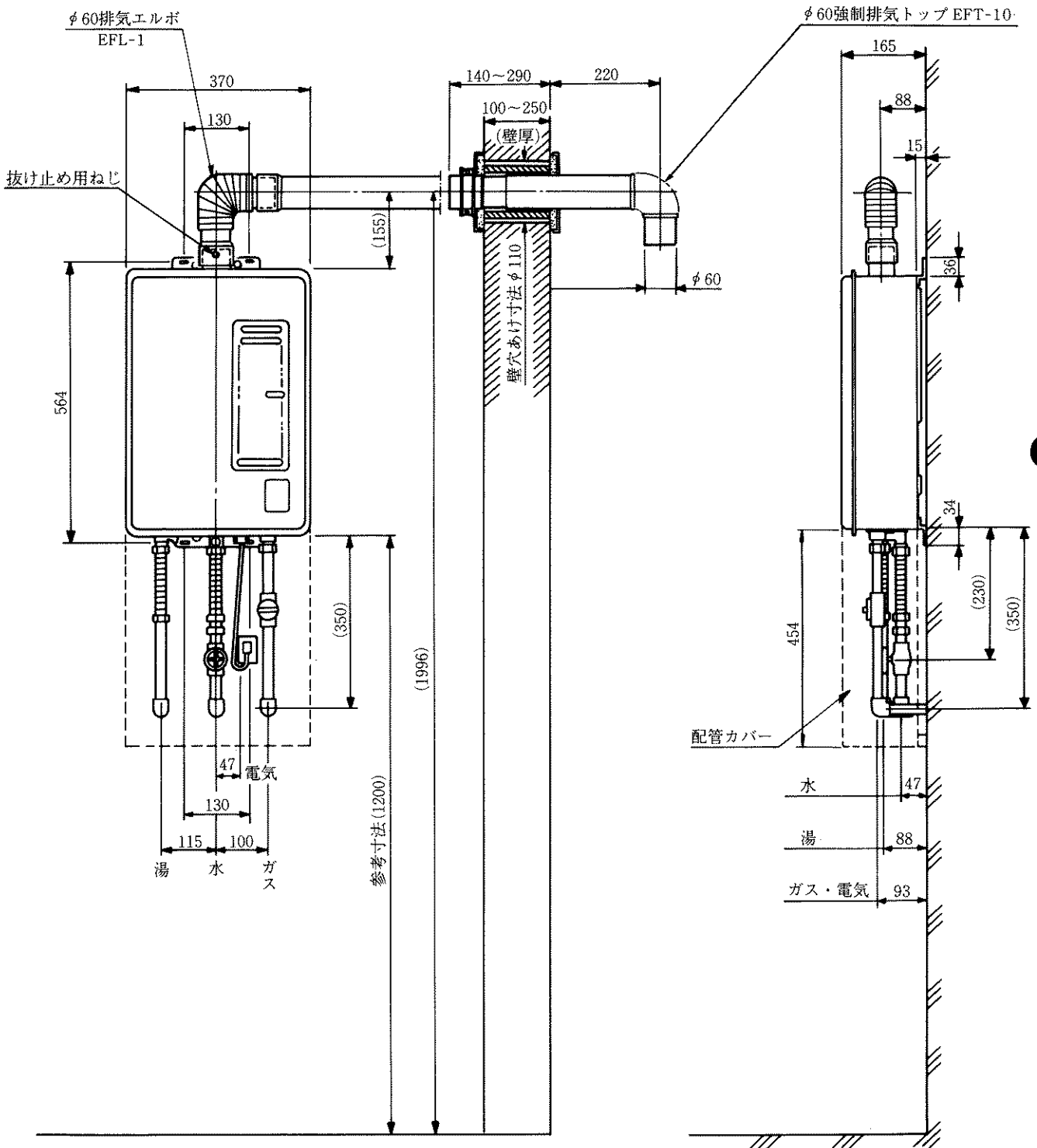
1) 後方直排設置

(単位：mm)



2) 排気延長設置

(単位：mm)



この器具はφ60にて7m3曲りまで排気延長可能です。

Rinnai

本体操作部

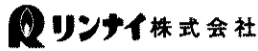
設置工事説明書

適用機種 **RUX-1616WF, RUX-1616WF-E**
RUX-1606WF, RUX-1606WF-E

工事される方へ

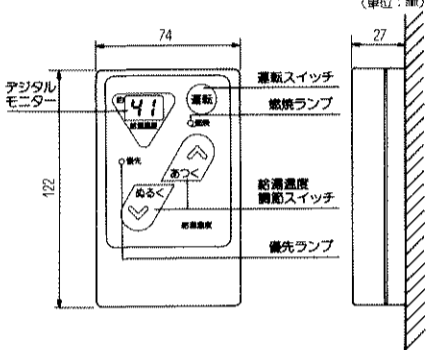
- 機器を正しく安全に使用していただくために、この説明書をよくお読みになって指定された工事を行ってください。

この機器の本体操作部は取りはずして壁面設置することができます。本体操作部を移設する場合にお読みください。



- ① 付属部品
- ② 別売部品
- ③ 設置前のご注意
- ④ 本体操作部の取りはずし
- ⑤ 本体操作部の取り付け
- ⑥ 機器との接続
- ⑦ 使用ケーブルについて

■各部の名称および寸法



■付属部品

部品名	形状	個数	備考
操作部カバー		1	本体操作部を取りはずした後、フロントカバーの穴を塞ぐため取り付け。
木ねじ φ3.8×32		2	
オールプラグ		2	#8
ケーブル用クランプ 3N		3	UC-25ケーブルを単独でクランプするとき使用
木ねじ M4×25		2	スイッチボックス用
ケーブルブラケット		1	
木タッピンねじ φ4×6		2	ケーブルブラケット取り付け用

■別売部品

●別売部品は、機器の必要に応じて別途お買い求めください。

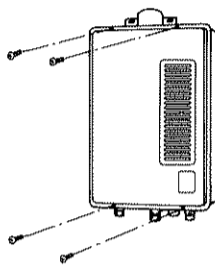
品名	型式
2芯ケーブル (メインリモコン・本体操作部用)	UC-25-00 (リモコン側…Y型端子 機器側…Y型端子)
コネクタ付2芯ケーブル (シャワーリモコン用)	UC-25C-00 (リモコン側…2Pコネクタ 機器側…Y型端子)
シャワーリモコン	BC-45-1
コネクタセット	UX-2-C
シャワーリモコン 電源調圧パイプ	RF-2001 (標準品はシャワー) RF-2002 (リモコンに付属)

■設置前のご注意

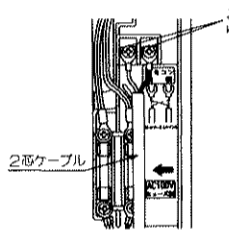
- この機器の本体操作部は別売のメインリモコン (MC-33-1) と全く同じ機能です。
- この機器の本体操作部と別売のメインリモコン (MC-33-1) の両方設置はできません。
- この機器の本体操作部と別売のシャワーリモコン (BC-45-1) との両方設置はできません。
- 別売のシャワーリモコン (BC-45-1) を設置する場合は、シャワーリモコンに付属の設置工事説明書を参照してください。
- 電源プラグが抜いてある (分電盤の専用スイッチが「切」になっている) ことを確認してください。
- 電源を入れたまま配線工事をするとう電線が破壊されることがあります。

④ 本体操作部の取りはずし

- (1) フロントカバーを取りはずしてください。(ねじ4本)

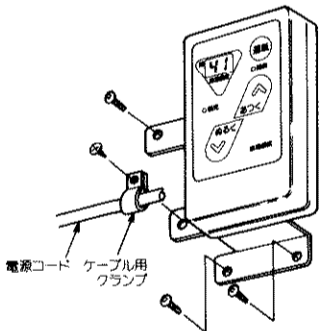


- (2) 電装ユニットのリモコン接続端子から2芯ケーブルをはずしてください。

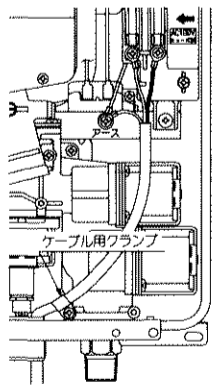


- (3) ケーブル用クランプ(電源コード固定用)をはずしてください。

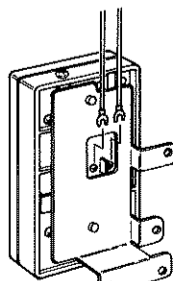
- (4) 本体操作部を機器本体から取りはずしてください。(ねじ3本)



- (5) 本体操作部を取りはずした後電源コードを下図のように糸巻をもたせ、ケーブル用クランプを付け直してください。ねじは③で取りはずしたものを使用してください。

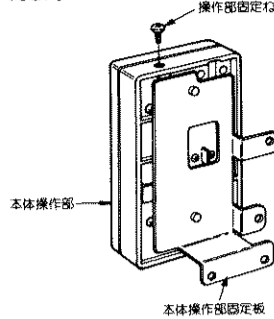


- (6) 2芯ケーブルを本体操作部裏面の端子台からはずしてください。

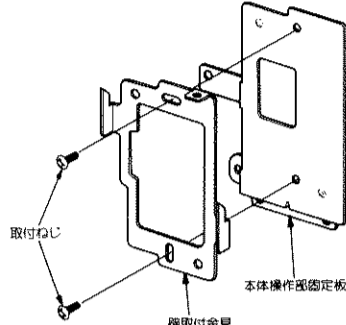


●はずした2芯ケーブルは使用しません。

- (7) 操作部固定ねじ1本をはずして、本体操作部固定板を取りはずしてください。

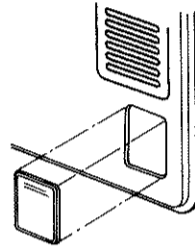


- (8) 取付ねじ2本をはずして壁取付金具と本体操作部固定板を分離してください。



●はずした本体操作部固定板は使用しません。

- (9) フロントカバーの穴に操作部カバーをはめ込んでください。



⑤ 本体操作部の取り付け

- 機器本体から本体操作部までの接続線は24V以下ですので、この配線工事は「小勢力回路の工事」に該当し、電気工事士の資格がなくても工事できますが、電気設備技術基準に合った電気工事で施工してください。

- 2芯ケーブルが余る場合は、機器の外にて処理してください。(機器の中へは絶対に押し込まないでください)

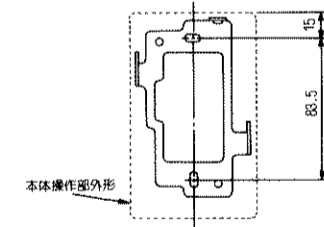
- 下記の場所には取り付けしないでください。
 - ・ 温度の高くなる場所
 - ・ 直射日光のあたる場所
 - ・ 湯気がかかる場所
 - ・ 水しぶきがかかる場所
 - ・ 油がかかる場所
 - ・ 浴室には絶対設置しないでください。

- 本体操作部取り付け壁面より2芯ケーブルが引き出されていることを確認してください。(壁内埋込配線の場合)

■露出配線で本体操作部を木壁面やコンクリート壁面に

取り付ける場合

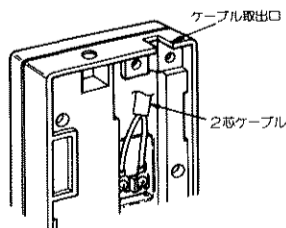
- ① 壁取付金具を壁面に、木ねじにて固定してください。
● 壁(または壁の裏地)がコンクリート、ブロックなどの場合は、オールプラグ用穴(φ6、深さ25mm以上)を2箇所あけ、オールプラグを入れてから、木ねじにて固定してください。



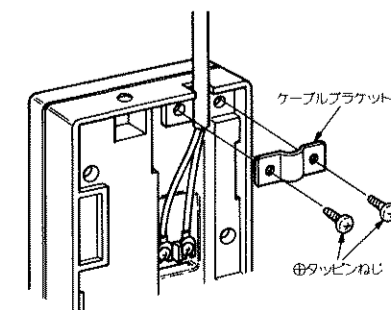
(単位: mm)

- ② ケーブル出入口(上部または下部)をラジオペンチなどで削り取ってください。

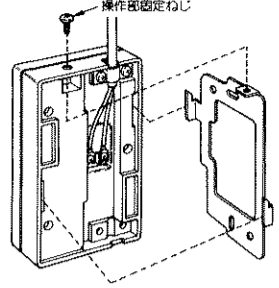
- ③ 2芯ケーブルのY型端子を本体操作部裏面の端子台に接続してください。



- ④ 2芯ケーブルを付属のケーブルブラケットと木タッピンねじにて固定してください。



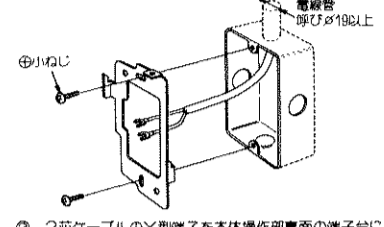
- ⑤ 壁取付金具に本体操作部を操作部固定ねじで固定してください。



■壁内埋込配線で本体操作部をスイッチボックス表面に

取り付ける場合

- ① 壁取付金具を付属の木ねじにて、スイッチボックスに取り付けてください。

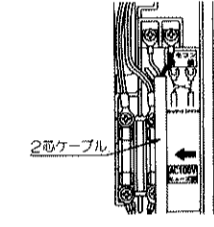


- ② 2芯ケーブルのY型端子を本体操作部裏面の端子台に接続してください。

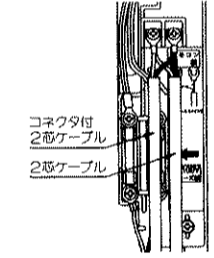
- ③ 壁取付金具に本体操作部を取り付け、操作部固定ねじで固定してください。

⑥ 機器との接続

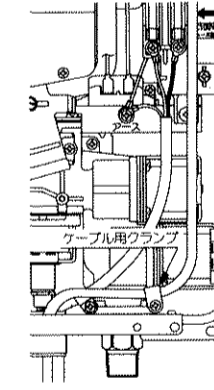
- (1) 機器本体のフロントカバーを取りはずしてください。
(2) 機器本体底面のケーブル接続口から2芯ケーブルを引き込んでください。
(3) 電装ユニットのリモコン接続端子に2芯ケーブルを接続してください。(④・⑤の極性はありせん)



- 本体操作部・シャワーリモコン両方設置の場合はリモコン接続端子に2芯ケーブル2本をダブルで接続してください。



- (4) 2芯ケーブルを下図のように付属のケーブル用クランプ(3N)で固定してください。(ねじは③の4で取りはずしたものを使用してください)



- 本体操作部・シャワーリモコン両方設置の場合は、2芯ケーブル2本をシャワーリモコンに付属のケーブル用クランプ(6N)で一緒に固定してください。

- (5) フロントカバーをもと通りに取り付けてください。

■使用ケーブルについて

- ケーブルは別売の専用2芯ケーブル(UC-25-00)を使用してください。
- 市販のケーブルを使われる場合はJIS C 3312に合格のVCTまたはJIS C 3306に合格のVCTFを用い、仕上外径9mm以下をご使用ください。
- 芯線の公称断面積が0.5mm²より小さいケーブルは故障の原因となりますので使用しないでください。
- ケーブルにY型端子をかきつけた際、芯線のヒゲなどが出ていると、端子に接続したときヒゲがもう1本のケーブルと接触してショートすることがあります。これは機器が正常に動作しないばかりでなく、機器本体の電装ユニットの故障にもつながりますので、芯線のヒゲは十分にご注意ください。
- 仕上外径が細いケーブルをお使いになる場合はケーブルをリモコンまたは本体に固定するとき、ビニールテープなどを巻いて固定してください。
- ケーブルは直接熱の影響を受けにくいところに配線してください。
- ケーブルをコンクリートなどに埋め込む場合には、電線管などに収めてケーブルに傷がつかないように保護してください。
 - ・ メタルラスなどを有する壁を貫通する場合は、メタルラスなどと金属電線管が接触しないよう十分な距離を確保してください。
- ケーブルの総延長が20m以内になるように配線工事を行ってください。
- ケーブル径と電線管の関係
 - ・ ケーブルを電線管に入れて配線をする場合は、ケーブル仕上外径は、端子をケーブルにかしめる前と後では異なりますので注意してください。
 - ・ 2芯ケーブルの場合は電線管呼び径19以上をお使いください。
 - ・ コネクタ付2芯ケーブルの場合は2Pコネクタがあるため電線管呼び径25以上をお使いください。

CU173-806